

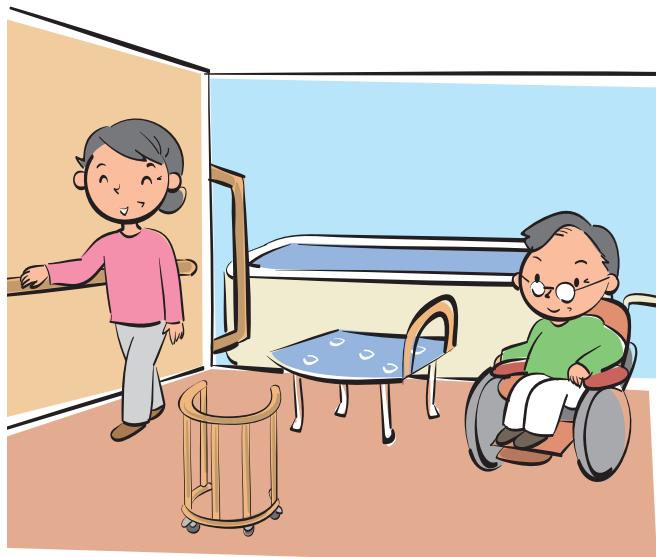
7 平成25年度予算で行う主な事業は?

支え合いによる地域福祉社会づくり

290億円

高齢者の多様な居住環境整備

- 特別養護老人ホームの整備
- 介護老人保健施設の整備
- その他の多様な居住環境の整備



誰もが自立した地域生活を送るための支援

- 自立に向けた基盤づくり
- 日中活動の場の整備と充実
- 地域生活移行型施設への転換と居住支援の充実

拠点的な福祉施設の計画的な再編整備

- 総合リハビリテーションセンターの整備
- 福祉センターの再編整備

シニア能力の発揮による支え合い

- 高齢者の生きがいづくり
- 健康づくり・介護予防の推進



安全・安心な地域生活環境の整備

339億円

危機管理・防災対策、建築物耐震化の推進

- 総合的な耐震対策の推進
- 地域防災力の向上
- 災害時情報体制の整備



救急体制の強化と救急医療体制の整備

- 救急医療体制づくりの推進
中部小児急病センターの開設
- 救命率向上のための救急隊の増隊と
高度な救急体制の整備

健康安全研究所の機能強化と 調査研究の推進

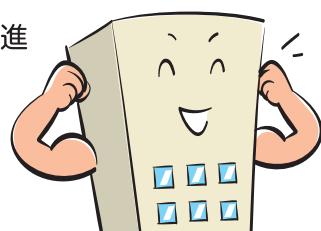
消防署所の整備と消防力の強化

- 消防救急無線のデジタル化
 - 災害対応力の向上
- 緊急消防援助隊活動拠点の整備



安全・安心な都市基盤の整備と 適切な維持管理

- 公共建築物の長寿命化の推進
- 橋りょうの整備と
耐震対策・長寿命化
- 上下水道等施設の地震対策
- 南武線駅アクセスの向上



総合的な子ども支援

610億円

保育環境の整備

- 多様な保育の充実

保育受入枠の拡大

⇒ 1,810人増

認可保育所の整備(平成25年度整備)

⇒ 1,270人定員増

川崎認定保育園の創設と保護者負担軽減策の実施



地域における子ども・子育て支援施策の推進

- 次世代育成支援対策の推進

私立幼稚園園児保育料等の補助

小児医療費の助成

- 地域子育て支援の推進

地域子育て支援センターの充実



子どもの総合的な相談・支援機能の強化

- 高度専門的な相談支援の充実

地域療育センターの整備・運営

- 要保護児童支援施策の推進

児童養護施設の整備

総合的な学校教育の推進

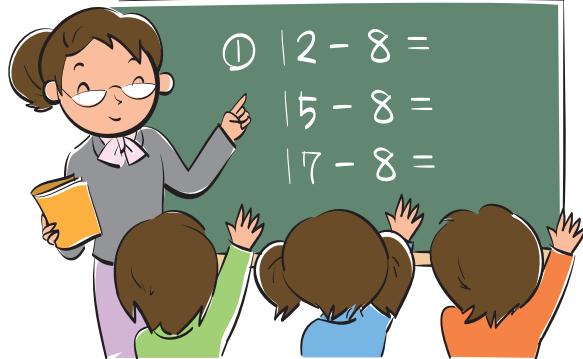
- 確かな学力の育成

- 学校の教育力の向上

- 特別支援教育の推進

- いじめ、不登校等への総合的な対応

児童支援コーディネーターの専任化



教育環境の整備

- 小学校・中学校等の整備

- 児童生徒の増加に対応した教育環境の整備

環境配慮・循環型の地域社会づくり

81 億円

地球温暖化対策と

地球環境配慮施策の推進

- スマートシティ構想の策定・推進

- 環境分野におけるエネルギー対策の推進

- 地球温暖化対策や環境配慮の取組の推進

ごみ減量化と分別・リサイクルの推進

- 資源物の分別収集の推進

- 廃棄物処理施設の整備



憩いとうるおいの環境づくり

105億円

魅力ある公園緑地の整備

- 大規模公園緑地(富士見、等々力、生田)や周辺地区の整備



多様な主体との協働による緑の環境整備

- 市民との協働による緑化の推進

緑地保全施策の推進

都市拠点・ネットワークの整備と川崎臨海部の再生

258億円

臨海部の戦略的な土地利用の促進

- 国際戦略拠点形成・中核施設等の整備推進
- 国際戦略拠点の交通アクセスの改善
- 港湾物流機能の強化



都市拠点の整備

- 川崎駅周辺地区の整備
- 新川崎・鹿島田駅周辺地区の整備
- 小杉駅周辺地区の整備
- 登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区の整備



経済・雇用対策の充実

330億円

活力ある社会を構築するための経済対策

- 中小企業の資金調達の支援・経営支援等の充実
- 公共事業の早期発注・地域配慮



安定的な就業を確保するための雇用対策

- 新卒未就業者等の就業支援
- 生活保護受給者等の就労促進
- 求職者及び若年者の雇用機会の創出



川崎の活力を生み出す産業イノベーション

4億円

国際的視点に基づく産業振興

- 国際的視点に基づく環境産業施策の推進



環境・福祉・健康・医療分野における産業の振興

- ナノ・マイクロテクノロジーを核とした先端研究開発の推進
- ウェルフェアイノベーションの推進

川崎の魅力を育て発信する取組

19億円

音楽のまち・かわさきの推進

シティセールスの推進と観光振興

市民自治と区役所機能の拡充

23億円

区役所機能の強化

- 区役所、支所等の窓口サービス機能再編の推進
- 区役所等庁舎の計画的・効率的な整備

協働のまちづくりの推進

国の緊急経済対策への対応

国

緊急経済対策
補正予算(平成24年度)
<平成25.2月>
補正規模 約10兆円

川崎市では、国の緊急経済対策に対応して、地域経済の活性化を図るため、平成25年度予算の編成と並行して24・25年度予算の補正等の必要な措置も行っています。

川崎市

補正予算等による対応
(平成24・25年度)
<平成25年2月～3月>

対応総額 130億円

- 道路の改良
- 港湾の改修
- 義務教育校舎の建築



- 防災備蓄倉庫の整備
- 理科教育設備の整備
- など

